

# 第 10 回秋季講演会

## 畠山即翁と茶の湯

畠山一清（1881～1971）は、荏原製作所を創業して実業界に重きをなすかわら、即翁と号して能楽や茶の湯を嗜み、茶道具を中心とする東洋の古美術品の蒐集をするなど、独自の美の世界を築きました。即翁はいかにして茶の湯と出会い自らの数寄を実現していったのでしょうか。遺愛の品とともに、交流のあった人や即翁の言説、茶会の記録などから探ります。

講師

水田 至摩子 氏

（公益財団法人 畠山記念館 学芸課長）

日時

平成 27 年 10 月 12 日（月・祝）

午後 1 時 ～ 3 時まで

（12 時 30 分より受付）

会費

¥2,570

（※顕彰会会員は無料）

お申込

お電話/葉書/FAX/Emailにてご予約後、郵便振替にてお申込み頂けます。（定員：140名先着順）

〈郵便振替〉口座番号 00190-5-770872 財団法人 小堀遠州顕彰会

通信欄に「秋季講演会チケット」とご記入下さい。

会場

江戸東京博物館 会議室

（住所）

東京都墨田区横網 1-4-1

（交通）

JR 総武線 両国駅西口 徒歩 3 分  
" 東口 徒歩 7 分  
都営地下鉄 大江戸線 両国駅  
A3・A4 出口 徒歩 1 分



（江戸東京博物館前）

### ■お問い合わせ

公益財団法人小堀遠州顕彰会 〒162-0827 東京都新宿区若宮町 26 番地

TEL: 03-3260-3551 FAX: 03-3260-3510

Email: kenshokai@enshuryu.com